

平成9年度 病虫害発生予察注意報 第1号

病虫害名: オオタバコガ
対象作物: 野菜・花き類

1. 注意報の内容

- (1) 対象地域 都下全域
- (2) 作物名 ピーマン・ナス・トマト, 花き類など
- (3) 発生量 多い
- (4) 発生時期 5月～11月

2. 注意報発令の根拠

- (1) 最近, 関東東海地方において本種によるトマト・ナス・オクラ・レタス・トウモロコシ・ダイズ・キヌサヤエンドウなどへの被害が確認され, バラ・キク・ガーベラ・カーネーションなど花き類にも被害の拡大が報告されている。
- (2) 東京都において本種による各種園芸作物への被害が顕在化したのは昨年 1996 年で, 特にトマト・ナス・ミニガーベラ・カーネーションで激しい被害を被った圃場が散見された。
- (3) 本年も6月より施設および露地トマトにおいて発生が確認され, その後ナス・ピーマンおよび花き類でもみられた。7月中旬以降, 各地のトマト・ピーマン圃場で被害が激しくなり, さらに8月中旬以降発生量が増加している。
- (4) 本種は移動性が高く, 寄主範囲も広いので今後発生の拡大が懸念される。

3. 防除対策

- (1) ピーマン・トマト・ナスでは果実に穴をあけ食入するため, 薬剤散布の効果が期待できない。このため早期防除に努め, 若齢幼虫のうちに駆除する。
- (2) 果実や花・葉の虫糞・食痕に注意し, 幼虫を発見しだい捕殺する。
- (3) 施設作物においては側窓などの開口部に寒冷紗などを張り, 飛来する成虫の侵入を防ぐ。
- (4) 新葉・花芽付近に産卵することが多く, 若齢幼虫も新葉付近にいることが多い。摘心したわき芽や蕾などを圃場に放置せず, 土中に埋めるなどの処分をする。
- (5) 現在オオタバコガに対する登録薬剤はないが, ヨトウガ・ハスモンヨトウ・タバコガなどで登録されている以下の薬剤は, 本種に対しても有効である。オルトラン水和剤(ナス; 7日前, トマト; 前日), アディオン乳剤(トマト, ナスおよびピーマン; いずれも前日), スミチオン乳剤(トマト; 7日前, ナス; 3日前)。

注) 日数は収穫前使用日数